高等学校 令和7年度（１学年用） 教科　外国語　科目 英語コミュニケーションⅠ

教　科：　外国語　科　目：　英語コミュニケーションⅠ　単位数：　3　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　7 組

教科担当者：　柴田・野内・栗原・佐藤

使用教科書：（ VISTA English Communication Ⅰ（三省堂）　）

教科　外国語　の目標：

【知識及び技能】 外国語を通じて言語や文化に対する理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】 外国語を通じて情報や考えなどを理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。

評価規準：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の基礎的な働きなどの理解を深めている。またそれらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる基礎的な技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的や話題について、複雑でない外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する基礎的な理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いて最低限のコミュニケーションを図ろうとしている。

評価方法と割合：

【知識・技能】　全体の３分の１	【思考・判断・表現】　全体の３分の１	【主体的に学習に取り組む態度】　全体の３分の１
①確認テスト ②単語テスト ③エントランステスト	①確認テスト ②暗唱例文シート	①学習に取り組む状況 ②振り返りの状況 ③課題の提出

学期	月	具体的な指導目標	アキルスタンダード（指導項目・内容）	知	思	態	評価の方法	実績（実施日） 1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	配当時間	評価
1学期	4	教科書で扱う基本単語・基本熟語に繰り返し触れ、頭で覚えるより口から自然に出てくるように、体にしみ込ませて覚えることができる。	Lesson1　Coloers of Spring 学習のねらい：春のイメージカラーの国による違いを知る。 主な言語材料：be動詞・一般動詞の現在形 主な活動：色や春についてやるいとりする。 指導上の留意点： 【内容面】色と文化との結びつきや、世界各地への文化の広がりについて考えさせる。 【文法面】be動詞や一般動詞の現在形を用いて、身近な様子や状況を描写し、相手に伝えられるようにする。 Lesson2　Dick Bruna 学習のねらい：「ミッフィー」の生みの親、ディック・ブルーナについて知る。 主な言語材料：be動詞・一般動詞の過去形 主な活動：キャラクターや本についてやりとりする。 指導上の留意点： 【内容面】芸術への理解を深める。またブルーナーの活動から、社会貢献について考えさせる。 【文法面】一般動詞の過去形では、語尾の形やその発音の違いに注意させる。	○	○	○	観察 エントランステスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								10	
	5	系統だった文法事項として、人称代名詞の活用・be動詞の変化・不規則動詞の活用の習得を目指す。		○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述 暗唱例文シート								11	
	6	自分の知っている単語を、ゆっくり読まれた英文の中に認識することができる。		○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述 暗唱例文シート								12	
	7	耳から聞いた初歩的な英文を聞いたとおりに模倣して発声することができる。			○	○	観察 振り返りシートの記述 暗唱例文シート								8	
2学期	9	授業の内容を理解した上で、教科書本文を最後まで音読することができる。正確に教科書の文を書き写すことができる。	Lesson3　Interesting Sports 学習のねらい：スラックラインやバブルサッカーといったユニークな競技を知る。 主な言語材料：現在進行形・過去進行形 主な活動：スポーツや過去の行動についてやりとりする。 指導上の留意点： 【内容面】スポーツの面白さを再認識させる。 【文法面】進行形を用いる場面や同紙に注意させる。	○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述 暗唱例文シート								11	
	10	タイトル、挿絵などからその内容について想像し、教科書本文の大意を推測することができる。		○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述 暗唱例文シート								11	
	11	教科書で扱う基本単語・基本熟語に繰り返し触れ、頭で覚えるより口から自然に出てくるように、体にしみ込ませて覚えることができる。	Lesson4　Pictograms 学習のねらい：オリンピック競技などに見られるピクトグラムについて学ぶ。 主な言語材料：助動詞、動名詞 主な活動：ジェスチャーについて聞き、やり取りする。 指導上の留意点： 【内容面】国際社会におけるピクトグラムの役割を考えさせる。 【文法面】助動詞の意味の違いに注意させる。動詞と動名詞の違いに注意させる。	○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述 暗唱例文シート								12	
	12	系統だった文法事項として、人称代名詞の活用・be動詞の変化・不規則動詞の活用の習得を目指す。			○	○	観察 振り返りシートの記述 暗唱例文シート								10	
3学期	1	自分の知っている単語を、ゆっくり読まれた英文の中に認識することができる。	Lesson5 We Are Part of Nature 学習のねらい：世界で活躍する岩合氏の。撮影の秘訣や自然への思いから、職業への意識と自然環境について考える。 主な言語材料：不定詞 主な活動：ネコ・職業・自然について、話して伝え合うことができる。 指導上の留意点： 【内容面】岩合さんに関する概要を理解できるようにさせる。 【文法面】不定詞の３つの働きを理解させる。	○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述 暗唱例文シート								9	
	2	耳から聞いた初歩的な英文を聞いたとおりに模倣して発声することができる。		○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述 暗唱例文シート								10	
	3	授業の内容を理解した上で、教科書本文を最後まで音読することができる。正確に教科書の文を書き写すことができる。			○	○	観察 振り返りシートの記述 暗唱例文シート								8	

高等学校 令和７年度（２学年用） 教科　　外国語　　科目 英語コミュニケーションⅡ

教　科：　外国語　　科　目：　英語コミュニケーションⅡ　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　7 組

教科担当者：　長谷川・淺野・遠藤・佐藤・武田

使用教科書：　（ VISTA English CommunicationⅡ（三省堂）　　）

教科　外国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】 外国語を通じて言語や文化に対する理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】 外国語を通じて情報や考えなどを理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。

評価規準：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の基礎的な働きなどの理解を深めている。またそれらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる基礎的な技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的や話題について、複雑でない外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する基礎的な理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いて最低限のコミュニケーションを図ろうとしている。

評価方法と割合：

【知識・技能】　全体の３分の１	【思考・判断・表現】　全体の３分の１	【主体的に学習に取り組む態度】　全体の３分の１
①確認テスト ②授業内の小テスト	①確認テスト ②授業内の小テスト	①学習に取り組む状況 ②振り返りの状況 ③課題の提出

学期	月	具体的な指導目標	アキルスタンダード（指導項目・内容）	知	思	態	評価の方法	実績（実施日） 1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	配当時間	評価
1学期	4	教科書で扱う基本単語・基本熟語に繰り返し触れ、頭で覚えるより口から自然に出てくるように、体にしみ込ませて覚えることができる。	Lesson1　World Dance Performances ●さまざまな伝統舞踊の由来やパフォーマンスにこめられた意味について、理解して考えを深めることができる。 ●伝統舞踊／映画／イベント／ダンスの授業についてやりとりしたり、頼みごとの経験について発表したり、アンケートの回答を書くことができる。 [L] さまざまな伝統舞踊についての概要や要点、必要な情報を、聞き取ることができる。 [R] さまざまな伝統舞踊を紹介するテレビ番組について読み、概要や要点を把握することができる。 [Sや] 伝統舞踊／映画／イベント／ダンスの授業について、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを詳しく話して伝え合うことができる。 [S発] 頼みごとの経験について、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に情報や考えを発表することができる。 [W] ダンスの授業について、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に情報や考えを詳しく書くことができる。	○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								10	
	5	系統だった文法事項として、人称代名詞の活用・be動詞の変化・不規則動詞の活用の習得を目指す。			○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								11	
	6	自分の知っている単語を、ゆっくり読まれた英文の中に認識することができる。		○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								12	
	7	耳から聞いた初歩的な英文を聞いたとおりに模倣して発声することができる。			○	○	観察 振り返りシートの記述								8	
2学期	9	授業の内容を理解した上で、教科書本文を最後まで音読することができる。正確に教科書の文を書き写すことができる。	Lesson2　A Piece of Cake ●英語とと日本語の慣用用句について、理解して考えを深めることができる。 ●英語と日本語の慣用句について比較したり、意見交換したり、結果について書いて発表することができる。 Lesson3　Quokkas ●クオッカを通じて生き物と自然環境について考える。 ●生き物や自然環境に関わる語彙を増やし、意見をまとめ発表することができる。 [L] 英文の概要、必要な情報を、聞き取ることができる。 [R] 対話文や発表を読み、概要や要点を把握することができる。 [Sや] 基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを詳しく話して伝え合うことができる。 [S発] テーマごとに感想・意見をまとめ、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に情報や考えを発表することができる。 [W] テーマについて質問するメール／アンケート結果について基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に情報や考えを複数の段落を用いて詳しく書くことができる。	○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								11	
	10	タイトル、挿絵などからその内容について想像し、教科書本文の大意を推測することができる。		○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								11	
	11	教科書で扱う基本単語・基本熟語に繰り返し触れ、頭で覚えるより口から自然に出てくるように、体にしみ込ませて覚えることができる。		○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								12	
	12	系統だった文法事項として、人称代名詞の活用・be動詞の変化・不規則動詞の活用の習得を目指す。			○	○	観察 振り返りシートの記述								10	
3学期	1	自分の知っている単語を、ゆっくり読まれた英文の中に認識することができる。	Lesson４　Designing Stamps ●切手デザイナーというしごとと切手を通じた文化の紹介について、理解して考えを深めることができる。 ●しごとの紹介と職業観、切手の役割などについての英文から、意見感想を言えるよう語彙や表現を増やす。 [L] 切手デザインについての概要や要点、必要な情報を、聞き取ることができる。 [R] 対話文を読み、概要や要点を把握することができる。 [Sや]基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 [S発]しごとに関して見たり聞いたりしたことについて、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に情報や考えを発表することができる。 [W] 好きな歌や本／映画やアニメ／新聞記事について、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に情報や考えを書くことができる。	○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								9	
	2	耳から聞いた初歩的な英文を聞いたとおりに模倣して発声することができる。		○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								10	
	3	授業の内容を理解した上で、教科書本文を最後まで音読することができる。正確に教科書の文を書き写すことができる。			○	○	観察 振り返りシートの記述								8	

高等学校 令和7年度（２学年用） 教科　外国語　科目　論理・表現Ⅰ

教　科：　外国語　科　目：　論理・表現Ⅰ　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　7 組

教科担当者：　浅野　圭介

使用教科書：（ BIG DIPPER English Logic and Expression Ⅰ（数研出版）　）

教科　外国語　の目標：

【知識及び技能】 基本的な英単語や英熟語の意味が分かり、話したり書いたりして使うことができる。

【思考力、判断力、表現力等】 幅広い話題について、英語を読み理解する。

【学びに向かう力、人間性等】 英語を話すことを恐れず、音読したり発表したりする。

評価規準：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の基礎的な働きなどの理解を深めている。またそれらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる基礎的な技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的や話題について、複雑でない外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する基礎的な理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いて最低限のコミュニケーションを図ろうとしている。

評価方法と割合：

【知識・技能】　全体の３分の１	【思考・判断・表現】　全体の３分の１	【主体的に学習に取り組む態度】　全体の３分の１
①確認テスト ②授業内の小テスト ③授業内の発表等	①確認テスト ②提出課題の内容	①学習に取り組む状況・振り返りの状況

学期	月	具体的な指導目標	アキルスタンダード（指導項目・内容）	知	思	態	評価の方法	実績（実施日） 1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	配当時間	評価
1学期	4	教科書で扱う基本単語・基本熟語に繰り返し触れ、頭で覚えるより口から自然に出てくるように、体にしみ込ませて覚えることができる。	Lesson4~Lesson6 ・ 教科書で扱う基本単語・基本熟語に繰り返し触れ、口から自然に出てくるように体にしみ込ませて覚えることができる。 ・ クラスルーム・イングリッシュに親しみ、自ら話そうとする姿勢を持たせる。 ・ 教科書のモデルリーディングを繰り返し音読することで、スムーズに読めるようになる。 ・ 既習の単語や文法を駆使して、型にはまった簡単な英作文を作ることができる。 ・ 既習の文法事項を理解して、書かれている内容をより深く読み取ることができる。 ・ 簡単な単語を使って、自分の意思が英語で表現できる。 ・動詞・時制について学習する。	○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								5	
	5	系統だった文法事項の習得を目指す。		○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								4	
	6	自分の知っている単語を、ゆっくり読まれた英文の中に認識することができる。		○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								6	
	7	耳から聞いた初歩的な英文を聞いたとおりに模倣して発声することができる。		○	○	○	観察 振り返りシートの記述								4	
2学期	9	授業の内容を理解した上で、教科書本文を最後まで音読することができる。正確に教科書の文を書き写すことができる。	Lesson7~Lesson10 ・ 教科書で扱う基本単語・基本熟語に繰り返し触れ、口から自然に出てくるように体にしみ込ませて覚えることができる。 ・ クラスルーム・イングリッシュに親しみ、自ら話そうとする姿勢を持たせる。 ・ 教科書のモデルリーディングを繰り返し音読することで、スムーズに読めるようになる。 ・ 既習の単語や文法を駆使して、型にはまった簡単な英作文を作ることができる。 ・ 既習の文法事項を理解して、書かれている内容をより深く読み取ることができる。 ・ 簡単な単語を使って、自分の意思が英語で表現できる。 ・助動詞・文型について学習する。	○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								6	
	10	タイトル、挿絵などからその内容について想像し、教科書本文の大意を推測することができる。		○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								8	
	11	教科書で扱う基本単語・基本熟語に繰り返し触れ、頭で覚えるより口から自然に出てくるように、体にしみ込ませて覚えることができる。		○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								4	
	12	系統だった文法事項の習得を目指す。		○	○	○	観察 振り返りシートの記述								4	
3学期	1	自分の知っている単語を、ゆっくり読まれた英文の中に認識することができる。	Lesson12~　Lesson14 ・ 教科書で扱う基本単語・基本熟語に繰り返し触れ、口から自然に出てくるように体にしみ込ませて覚えることができる。 ・ クラスルーム・イングリッシュに親しみ、自ら話そうとする姿勢を持たせる。 ・ 教科書のモデルリーディングを繰り返し音読することで、スムーズに読めるようになる。 ・ 既習の単語や文法を駆使して、型にはまった簡単な英作文を作ることができる。 ・ 既習の文法事項を理解して、書かれている内容をより深く読み取ることができる。 ・文法事項をおさえた例文に親しみ、英文のリズムに慣れる。 ・不定詞・動名詞について学習する。	○	○	○	観察 ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								2	
	2	耳から聞いた初歩的な英文を聞いたとおりに模倣して発声することができる。		○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								6	
	3	授業の内容を理解した上で、教科書本文を最後まで音読することができる。正確に教科書の文を書き写すことができる。		○	○	○	観察 振り返りシートの記述								4	

高等学校 令和7年度（3学年用）　教科　英語　科目　英語コミュニケーションⅡ

教　科：　英語　　科　目：　英語コミュニケーションⅡ　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　7 組

教科担当者：　淺野・磯野・遠藤・花山・武田

使用教科書：　(VISTA English ComunicationⅡ　(三省堂)　)

使用教材：　(教科書、VISTA WORKBOOK、COMET 基本文法定着ドリル（数研出版）　)

科目の目標

【 知　識　及　び　技　能 】 外国語を通じて言語や文化に対する理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】 外国語を通じて情報や考えなどを理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。

評価規準：

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の基礎的な働きなどの理解をく噛めている。またそれらの知識を、聞くこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる基礎的な技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的や話題について、複雑でない外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する基礎的な理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いて最低限のコミュニケーションを図ろうとしている。

評価方法と割合：

【知識・技能】　全体の３分の１	【思考・判断・表現】　全体の３分の１	【主体的に学習に取り組む態度】　全体の３分の１
①確認テスト ②単語テスト	①確認テスト ②リーディングテスト	①学習に取り組む状況 ②振り返りの状況 ③課題の提出

学期	月	具体的な指導目標	アキルスタンダード（指導項目・内容）	知	思	態	評価の方法	実績（実施日）							配当時間	評価
								組	組	組	組	組	組	組		
1学期	4	教科書で扱う基本単語・基本熟語に繰り返し触れ、頭で覚えるよりロから自然に出てくるように、体にしみ込ませて覚えることができる。	Lesson5 Mont-Saint-Michel ●世界遺産であるモンサンミッシェルに起こった課題を読み取ることができる。 ●モンサンミッシェルの歴史について読み取ることができる。 ●観光地としてのモンサンミッシェルを読み取ることができる。 (L)モンサンミッシェルについての情報を聞き取ることができる。 (R)モンサンミッシェルについての情報を読み取ることができる (S)モンサンミッシェルについて、与えられたフォーマットや語句を用いて伝えることが出来る。 (W)モンサンミッシェルについて、与えられたフォーマットや語句を用いて書き表すことが出来る。				観察 ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述									
	5	系統だった文法事項として、現在完了進行形・不規則動詞の活用の習得を目指す。					観察 ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述									
	6	系統だった文法事項として、過去完了形・不規則動詞の活用の習得を目指す。					観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述									
	7	耳から聞いた初歩的な英文を聞いたとおりに模倣して発声することができる。	Lesson6　Smart Agriculture ●スマート農業というものについてを読み取ることができる。 ●スマート農業の詳細と今後について読み取ることがでくいる (L)スマート農業についての情報を聞き取ることができる。 (R)スマート農業について情報を読み取ることができる。 (S)スマート農業について、与えられたフォーマットや語句を用いて伝えることが出来る。(W)スマート農業について、与えられたフォーマットや語句を用いて書き表すことが出来る。				観察 振り返りシートの記述									
2学期	9	授業の内容を理解した上で、教科書本文を最後まで音読することができる。正確に教科書の文を書き写すことができる。					観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述									
	10	タイトル、挿絵などからその内容について想像し、教科書本文の大意を推測することができる。 系統だった文法事項として完了の受動態・未来の受動態の取得を目指す。	Lesson 7　Martial Art in Tatami ●協議カルタについてを読み取ることができる。 ●協議カルタの詳細について読み取ることがでくいる (L)競技カルタについての情報を聞き取ることができる。 (R)競技カルタについて情報を読み取ることができる。 (S)競技カルタについて、与えられたフォーマットや語句を用いて伝えることが出来る。 (W)競技カルタについて、与えられたフォーマットや語句を用いて書き表すことが出来る。				観察 ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述									
	11	教科書で扱う基本単語・基本熟語に繰り返し触れ、頭で覚えるよりロから自然に出てくるように、体にしみ込ませて覚えることができる。系統だった文法事項として関係代名詞の非制限用法の理解を目指す。					観察 ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述									
	12	タイトル、挿絵などからその内容について想像し、教科書本文の大意を推測することができる。 系統だった文法事項としてを関係代名詞whatの目指す。	Lesson８　Biologging ●バイオロギングについて読み取り、内容を理解することができる。				観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述									
3学期	1						観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述									

高等学校 令和7年度（３学年用） 教科　外国語　科目　実用英語

教　科：　外国語　科　目：　実用英語　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　（自由選択）

教科担当者：　花山

使用教科書：英検分野別１０分ドリル準2級（旺文社）／英検出る順パス単準2級（旺文社）

教科　外国語　の目標：

【知識及び技能】 外国語を通じて言語や文化に対する理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】 外国語を通じて情報や考えなどを理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。

評価規準：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・英語検定で出題される語彙や文法事項を理解している。 ・ライティングやリスニングの型を身に付けている。	・学んだことを問題を解く際に活用することができている。 ・ライティングやスピーキングで伝えたいことを表現することができている。	積極的に音読をしたり、大切な表現を覚えようとしている。

評価方法と割合：

【知識・技能】　全体の３分の１	【思考・判断・表現】　全体の３分の１	【主体的に学習に取り組む態度】　全体の３分の１
・文法 ・語彙 ・リスニング	・実践問題 ・ライティング ・スピーキング	・授業態度 ・提出物 ・出席

学期	月	具体的な指導目標	アキルスタンダード（指導項目・内容）	知	思	態	評価の方法	実績（実施日）	配当時間	評価
1学期	4	英検準2級の過去問題を解かせて、現時点でのレベルを把握させるとともに、今後の課題を見い出させる。	【準２級の過去問題】 昨年度の問題を実際の試験と同様に解く。 ※留意点：自己採点後に、現状のレベルを知り、苦手分野を把握させ、今後の学習につなげさせる。	○	○	○	観察 問題集 振り返りプリント		2	
	5	『でる順　パス単』を用いて、準２級の単語のレベルをしみこませる。	【語彙（英検大問１）】 単語帳を読んだり、語彙の問題を解く。 ※留意点：単語を学ぶ際に、単語の意味を文の中で確認させてから音読させる。	○	○	○	観察 問題集 振り返りプリント		5	
	6	日本語にない概念を持つ文法事項を学ぶことを通して、外国語を学ぶ楽しさを味わわせる。	【文法（現在完了・過去完了・関係詞）】 問題集を使って、文法を学ぶ。 ※留意点：完了形は日本語にない概念であるため、図で示してわかりやすく説明する。	○	○	○	観察 問題集 振り返りプリント		6	
	7	準動詞の根本的な働きを、多くの例文を用いながら、理解させる。	【文法（分詞・不定詞）】 問題集を使って、文法を学ぶ。 ※留意点：不定詞は苦手な生徒が多いため、3つの用法をしっかりと理解させる。	○	○	○	観察 問題集 振り返りプリント ロールプレイ		6	
2学期	9	会話文・中文・長文の攻略ポイントを身に付けさせる。	【会話文・中文・長文（英検大問２・３・４）】 ※留意点：会話文は、解答箇所のあとの文に注目させる。中文と長文は、文章を読む前に選択肢に目を通させる。	○	○	○	観察 問題集 振り返りプリント		6	
	10	第2回英語検定に臨むために、すべての分野の最終確認を行い、試験に耐えうる力をつけさせる。	【ライティング（英検大問５】 問題集を使って、ライティングを行う。 ※留意点：ライティングの型を伝える。 【リスニング（英検リスニング）】 問題集を使って、リスニングを行う。 ※留意点：音声を聞く際に注目するポイントを伝える。	○	○	○	観察 問題集 振り返りプリント		8	
	11	スピーキングの練習では基本的な流れと型を身に付けさせる。	【スピーキング（2次試験対策）】 模擬面接を行う。 ※留意点：2次試験の流れと発言の型を伝える。 【演習問題】 すべての分野（語彙、リーディング、ライティング、リスニング）の演習を問題集を使って行う。 ※留意点：これまで学んだ語彙や文法事項がリーディング問題やライティング問題で活用できているか確認する。	○	○	○	観察 問題集 振り返りプリント		8	
	12	これまで学んだことをもとにさらに実力を上げさせる。		○	○	○	観察 問題集 振り返りプリント ロールプレイ		6	
3学期	1	第3回の英検で準２級の合格者を輩出する。	【過去問題】 時間配分に気を付けながら、過去問題を解く。 ※留意点：年度初めに実施したものと比較させて、成長を実感させる。	○	○	○	観察 問題集 振り返りプリント ロールプレイ		6	

高等学校 令和７年度（３学年用）　教科　英語　科目 英会話

教　科：　英語　科　目：　英会話　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　7 組

教科担当者：　栗原

使用教科書：　（ なし　）

使用教材：　（ 授業内プリント　）

科目の目標

【 知　識　及　び　技　能 】英語でコミュニケーションする力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】日常会話などで使える実用的な英語を身に付ける。

【学びに向かう力、人間性等】世界の様々な文化や考え方に触れて寛容な態度を育む。

評価規準：

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
①実生活の英会話で用いられる英単語や英語表現を習得するようにしている。	①実生活における様々な場面を疑似体験し、どのような表現が用いられるかを判断している。 ②場面に適した表現は何かを考えて使おうとしている。	①授業で習得した単語や表現を用いて自分の意思を伝えようとしている。 ②状況に応じ、会話表現を使用したり話し相手の言葉に受け答えをしたりしている。 ③他者との会話を経て、自らの話し方や表現の仕方を評価・改善しようとしている。

評価方法と割合：

【知識・技能】　全体の３分の１	【思考・判断・表現】　全体の３分の１	【主体的に学習に取り組む態度】　全体の３分の１
①評価テスト ②おさらい会話	①評価テスト	①学習に取り組む姿勢 ②提出物 ③出席状況

学期	月	具体的な指導目標	アキルスタンダード（指導項目・内容）	知	思	態	評価の方法	実績（実施日）							配当時間	評価
								組	組	組	組	組	組	組		
1学期	4	簡単な表現を用いたやりとりを繰り返し行い、英語で会話することに慣れることを目指す。	学習のねらい：簡単な語や表現を用いて自分自身やその他のことを紹介させる。 主な言語材料：be動詞/一般動詞現在形 助動詞 主な活動：自己紹介 修学旅行 海外旅行 夏休みの予定 指導上の留意点： 【内容面】生徒自身が答えを思いつきやすい身近な項目で紹介させる。 【文法面】be動詞や一般動詞の現在形を用いて、身近な様子や状況を描写し、相手に伝えられるようにする。	○	○	○	観察 ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								4	
	5	自身の思い出や希望について、文をつなげて話すことができる。		○	○	○	観察 ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								6	
	6	あるトピックを様々な視点や話題からやりとりし、より実践的な表現を身に付けることを目指す。		○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								4	
	7	身近な話題について自分の考えを発信し、相手からの情報を得ながら会話を展開することができる。		○	○	○	観察 ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								6	
2学期	9	日常の状況で使うことができる表現を、実践的な対話を通して習得することができる。	学習のねらい：簡単な語や表現を用いて自分自身やその他のことを紹介させる。 主な言語材料：過去形 現在/過去進行形 受動態 主な活動：空港でのやり取り ハロウィン 異文化の紹介 クリスマス 指導上の留意点： 【内容面】日本と海外の違いを明確に示し、生徒が興味をもって会話に臨めるようにする。 【文法面】be動詞や一般動詞の現在形を用いて、身近な様子や状況を描写し、相手に伝えられるようにする。	○	○	○	観察 ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								8	
	10	海外の文化について調べ、自身がこれまで知らなかったことについて発表することができる。		○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								6	
	11	日本にはない文化や習慣について調べ、対話を通して情報を交換することができる。		○	○	○	観察 ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								4	
	12	世界のクリスマスついて発表することができる。		○	○	○	観察 確認テスト ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								6	
3学期	1	与えられたテーマに対し自分の考えを持ち、即興で対話することができる。	学習のねらい：簡単な語や表現を用いて自分自身やその他のことを紹介させる。 主な言語材料：現在完了 主な活動：新年 バレンタイン 1年を終えて 指導上の留意点： 【内容面】日本と海外の違いを明示し、生徒が興味をもって会話に臨めるようにする。 【文法面】be動詞や一般動詞の現在形を用いて、身近な様子や状況を描写し、相手に伝えられるようにする。	○	○	○	観察 ノート・プリントの記述 振り返りシートの記述								4	